### 狛江市 新型コロナワクチン接種事業



# オミクロン株対応ワクチン接種 に関する大切なお知らせ



狛江市では、9月第4週からオミクロン株対応ワクチンの接種を開始します

#### 象 者 対

新型コロナワクチンをすでに2回以上受けた方で、最**後の接種日から5か月以上経過した12歳以上の方** 

対象年齢	接種回数	使用するワクチン
12歳以上	1・2回目の方	従来型ワクチン
	3回目以降(追加接種)	オミクロン株対応2価ワクチン ファイザー社(12歳以上)・モデルナ社(18歳以上)

オミクロン株に対応した ワクチンは追加接種用 なので、I・2回目の接を 種を完了した方のみ 対象となります。



# 接種券発送スケジュール

オミクロン株対応ワクチンの接種券は、これまでの接種券と変更はありません。 (接種券がすでにお手元にある方は、その接種券で予約・接種ができます。)

対象者	予約•接種		接種券到着予定日
<ol> <li>4回目接種未接種の60歳以上、 医療従事者、高齢者施設等従事者、 基礎疾患のある方</li> </ol>	<b>9月16日(金)か</b> LINE、コールセンターで		
2. 9月16日の時点ですでに3・4回目 の接種券が届いている40歳以上 の方	「※ 個別の案内」が届き次第	、予約できます	お届け済み
3. 9月16日の時点ですでに3・4回目 の接種券が届いている12~39歳 の方	<ul><li>※個別の案内</li><li>40歳以上(1982年9月30日以前生まれまでに、39歳以下の方には10月上旬まで</li></ul>		
	4回目を7月1日~8月31日 に接種した65歳以上の方	<b>市で予約を指定</b> (コールセンターで 予約変更可能)	11月中旬頃に発送予定 (下記参照)
4. 最後の接種が5月1日以降の方	上記以外の方	接種券が届き次第 予約できます	最後の接種から5か月 経過前に発送予定

3・4回目の接種券がお手元にある 方は、その接種券を使います。

8月に3・4回目の 接種がお済みで ない方3万人に青 色の封筒でお送 りしました。



※ 12~17歳で3回目接種後、5か月が経過している 方は10月上旬頃に接種券をお送りします。

3・4回目の接種券をなくされた方も、「※個 別の案内」が届き次第、狛江市の集団接種 会場であれば、予約・接種ができます。(接 種券は接種日当日に会場でお渡しします。) ※ 個別接種会場は、接種券なしでの接種 は対応していません。個別接種会場での接 種を希望する方は、必ず事前に接種券の再 発行申請をお願いします。

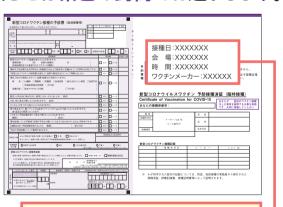
# 発送物について

オミクロン株対応ワクチンのお知らせは紫色の封筒でお送りします。



※ 上記の「接種券到着予定日」までに 接種券が届かない方は接種券発行 申請をお願いします。詳しくは市ホー ムページをご覧ください。

5回目の接種会場は、 4回目で指定した会場と 同じ会場を指定します。



日時等が入っている方は市が予約を お取りしている方です。入っていない 方はLINEまたはコールセンターで の予約が必要です。

# 4回接種済みの方へ

5回目はオミクロン株対応ワクチン接種となりますが、4回 目と5回目の接種間隔について、国から方針が示され、詳細 が決まり次第、広報・市ホームページ等でお知らせします。

5回目の接種が可能となる前に、必ず接種券を送付しますの

なお、7月1日~8月31日に4回目を 接種した65歳以上の方は、市が予約 をお取りしますので、ご安心ください。

で、時期が来るまでお待ちください。

5回目の接種はお知らせが来るまで 待っていたらいいのね。



# 予約方法





狛江市公式 LINE アカウント

もしくは

狛江市新型コロナウイルス感染症コールセンター 03-5539-0223 (毎日 9時~18時)

※予約変更はLINEではできません。コールセンターまでご連絡ください。



# 接種を受けられる場所

**狛江市防災センター** (和泉本町1-1-5) 受け付けは市庁舎2階ロビーです。

※ 個別接種は10月中旬以降、上和泉地域センターは12月以降に接種開始予定

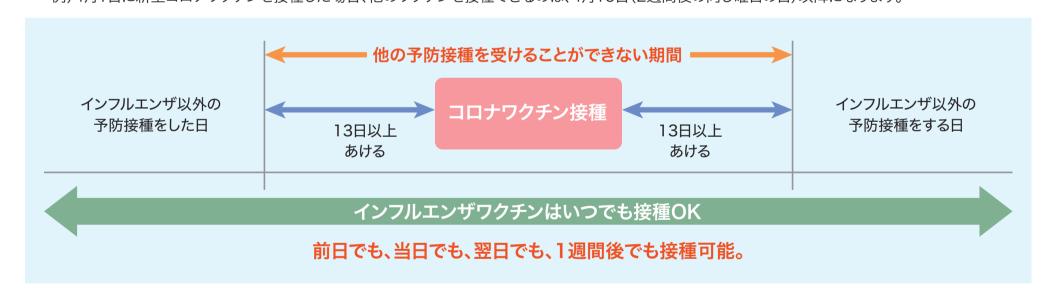
# ワクチン接種について、医師に確認したいこと

狛江市医師会監修

- Q1. 今回の「オミクロン株対応ワクチン」は今流行している「BA.5」にも効果がありますか。
- A. 「BA.5」に対しての中和抗体の上昇=感染予防効果が認められています。また、従来のワクチンを上回る重症化予防効果も期待できます。
- Q2. 副反応は従来のワクチンと変わりますか?
- A. オミクロン株対応ワクチン接種の副反応に係るデータは、まだ十分には揃っていません。現在は、従来のワクチンと同様に接種部位の痛みやだるさ、発熱 などが報告されていますが、従来のワクチンを上回る副反応はでないと考えられています。
  - 前回までの接種で発熱等の症状の出た方は、解熱剤を備えておく・翌日に予定を入れないなど事前の準備をしておくといいでしょう。
- Q3. 新型コロナウイルス感染症に罹りました。ワクチン接種はしたほうがいいですか?
- A. 体調が回復してから一定期間を置いて接種しましょう。
  - 第7波の感染拡大によって多くの方が罹患したため、3・4回目の接種をいつ受けたら良いかお悩みだと思います。再感染予防のため、最後のワクチン接種 から所定の期間が経過していることが前提ですが、体調が回復してから概ね3か月経った頃の接種をお勧めします。
- Q4. インフルエンザワクチンの接種もする予定です。接種はどう進めたらいいですか。
- A. インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは、接種間隔の制限がなくなりました。同時でも、1日ずらしても、1週間ずらしても接種できますので、ご自身 の都合に合わせて予定を立ててください。問診によっては、同時接種を行えないと言われる場合もあるので、余裕をもったスケジュールを立てておくといい でしょう。
  - インフルエンザワクチン接種は10月から始まります。接種を予定している方は、事前にクリニックに相談しておきましょう。
  - 次の新型コロナワクチン接種が12月以降になる場合は、インフルエンザワクチンを先に接種しましょう。

# 他のワクチンとの接種間隔について

- 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンとの同時接種は可能です。
- インフルエンザワクチン以外のワクチンを接種する場合、互いに2週間以上の間隔をあけなければいけません。 例)4月1日に新型コロナワクチンを接種した場合、他のワクチンを接種できるのは、4月15日(2週間後の同じ曜日の日)以降になります。



# トピックス 小児用(5~11歳)の新型コロナワクチン接種の「努力義務化」について

小児用のワクチンの安全性と有効性についてのデータが集まったとして、小児へのワクチン接種は9月6日から「努力 義務」が適用されています。また、同日に小児接種の3回目が承認されました。対象者には接種券を送付しています。 ワクチンのメリットとデメリットを比べて接種するか改めてご検討ください。

日本小児科学会は2022年8月10日付けで5~17歳小児に関する新型コロナワクチンについて見解を発表し、学会のホームページ に掲載しています。

#### 日本小児科学会「5~17歳の小児への新型コロナワクチン接種に対する考え方」(抜粋)

日本小児科学会は5~17歳の健康な小児への新型コロナワクチン接種を推奨します。健康な小児への新型コロナワクチン接種 には、メリット(発症予防・重症化予防等)とデメリット(副反応等)を本人と養育者が十分理解することが重要です。その際に参考と なる小児における新型コロナワクチンの安全性・有効性に関する情報が収集されつつあり、小児においてもその効果と安全性が確 認されています。実際に接種する際には接種前・中・後にきめ細やかな対応が必要で、同調圧力が加わらないよう配慮が必要です。



詳しくはこちら↑ [日本小児科学会]

